



2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年8月7日

上場会社名 南海プライウッド株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7887 URL <https://www.nankaiplywood.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 丸山 徹
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理部門長 (氏名) 松下 直樹 TEL 087-825-3615
 四半期報告書提出予定日 2019年8月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	4,729	1.7	455	31.7	452	25.3	267	32.6
2019年3月期第1四半期	4,648	7.9	346	105.2	360	11.9	201	22.1

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 316百万円 (237.2%) 2019年3月期第1四半期 93百万円 (29.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	276.60	—
2019年3月期第1四半期	208.47	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第1四半期	22,288	18,750	84.1	19,392.26
2019年3月期	22,019	18,550	84.2	19,183.87

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 18,750百万円 2019年3月期 18,550百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	120.00	120.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期（予想）	—	0.00	—	120.00	120.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	10,000	8.7	950	25.6	950	14.3	650	26.5	672.12
通期	20,000	3.7	1,850	18.0	1,950	18.5	1,350	56.2	1,395.94

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無

② ①以外の会計方針の変更： 無

③ 会計上の見積りの変更： 無

④ 修正再表示： 無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2020年3月期1 Q	1,009,580株	2019年3月期	1,009,580株
2020年3月期1 Q	42,686株	2019年3月期	42,618株
2020年3月期1 Q	966,951株	2019年3月期1 Q	967,225株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
(4) 事業等のリスクに関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用及び所得環境の改善が続く中、景気は緩やかな回復基調が続いているものの米中貿易摩擦の長期化等に伴う中国経済の減速や英国のEU離脱問題等の影響により、先行き不透明な状況で推移いたしました。

当業界におきましては、住宅ローン金利が引き続き低水準で推移しているほか、継続して行われている政府による各種の住宅取得支援策の影響により、持家住宅の増加傾向が続いたこともあり、新設住宅着工戸数は底堅く推移いたしました。

このような状況の中で、当社グループ（当社、連結子会社及び持分法適用関連会社）は、木材関連事業では、国内市場においては、引き続き、収納材を中心にお客様のニーズを第一に製品の生産・販売活動に注力したことで売上高、セグメント利益ともに増加いたしました。一方で海外市場においては、フランス子会社の合板製造販売事業の状況は大きく改善しておらず、欧州市場の景気後退により合板価格が下落傾向にある市場環境の中、南米産の合板の欧州市場での流通量が増加したことで価格競争が一層激化したことにより、当期は売上高が減少しており、業績の回復には至らないままに推移いたしました。

電線関連事業では、地方における電材業界に寄与する物件の新設が大幅に低迷しており資材価格の高騰と激しい価格競争の中で、将来の販路拡大にむけた積極的な営業展開をかけております。前年同期と比べ収益率の低い物件の受注が減少したことから、売上高は減少いたしました。セグメント損失は減少いたしました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は4,729百万円（前年同四半期比1.7%増）、営業利益は455百万円（前年同四半期比31.7%増）、経常利益は452百万円（前年同四半期比25.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は267百万円（前年同四半期比32.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は12,788百万円となり、前連結会計年度末に比べ98百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金263百万円の増加、仕掛品145百万円の減少等によるものであります。固定資産は9,500百万円となり、前連結会計年度末に比べ170百万円増加いたしました。これは主に建物及び構築物195百万円の増加、機械装置及び運搬具69百万円の減少等によるものであります。

この結果、総資産は22,288百万円となり、前連結会計年度末に比べ269百万円増加いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は2,748百万円となり、前連結会計年度末に比べ371百万円減少いたしました。これは主に未払法人税等245百万円の減少、賞与引当金181百万円の減少等によるものであります。固定負債は790百万円となり、前連結会計年度末に比べ440百万円増加いたしました。これは主に長期借入金332百万円の増加、繰延税金負債61百万円の増加等によるものであります。

この結果、負債合計は3,538百万円となり、前連結会計年度末に比べ68百万円増加いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は18,750百万円となり、前連結会計年度末に比べ200百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金151百万円の増加、為替換算調整勘定80百万円の増加等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2019年5月14日の「2019年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

(4) 事業等のリスクに関する説明

前連結会計年度の有価証券報告書に記載した「事業等のリスク」について、当該有価証券報告書の提出日以後、本書提出日現在までの間において追加すべき事項が生じております。

以下の内容は当該有価証券報告書の「事業等のリスク」を一括して記載したものであり、追加箇所については____
__罫で示しております。

当社グループの経営成績、株価および財務状況等に影響を及ぼす可能性のあるリスクには以下のようなものがあります。なお、以下の文中における将来の事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループが判断したものであります。

① 経済状況について

景気後退による経済状況の悪化から、大幅な新設住宅着工戸数の減少がある場合には、当社グループの業績および財務状況に影響を及ぼす可能性があります。

② 海外事情の変化について

当社グループはインドネシアより原材料を調達することで、コスト削減を進めております。そのため、現地の政治および経済の状況が変化した場合、当社グループの業績および財務状況に影響を及ぼす可能性があります。

③ 為替レートの変動について

当社グループは為替リスクをヘッジするために為替予約および通貨オプション等を行っており、為替変動の製品コストへの影響を最小限にとどめておりますが、急激な為替変動は当社グループの業績および財務状況に影響を及ぼす可能性があり、必ずしも為替リスクを完全に回避するものではありません。

④ 価格競争について

新設住宅のコスト削減要求と、新設住宅着工戸数の減少傾向のため、業界における価格競争がさらに激しくなった場合には、当社グループの業績および財務状況に影響を及ぼす可能性があります。

⑤ 災害について

近い将来発生が予想される南海沖地震等による災害が、広範囲でかつ深刻なものであった場合には、当社グループの業績および財務状況に影響を及ぼす可能性があります。

⑥ 海外子会社の業績について

当社のフランス子会社であるNP ROLPIN SASは、主として合板の製造及び販売を行っております。同社は、2014年の買収当初より業績の低迷が続いているため、経営全般にわたる積極的な経営支援を含む経営再建計画を策定し、業績の回復を図っておりますが、今後同社の業績が回復しない場合には、当社グループの業績及び財政状況に影響を及ぼす可能性があります。

当社は、フランス子会社のNP ROLPIN SASに対してこれまで14百万ユーロの資本投資、14百万ユーロの融資を行っておりますが、経営再建計画における利益計画とは想定以上の乖離が発生しており、2019年6月末時点においては、同社が501百万円の債務超過となったため、貸倒引当金繰入額48百万円を追加計上しております。これにより当社が同社の株式に対して計上した関係会社株式評価損は1,820百万円、同社への貸付金に対して計上した貸倒引当金は501百万円になります。

また、当社は、NP ROLPIN SASの完全子会社であるROLKEM SASに対して、2019年6月末時点において4百万ユーロの運転資金融資を行っております。ROLKEM SASは主要な販売先の内製化や、原材料価格の上昇等により利益計画の達成が困難な状況が続いており、同社は180百万円の債務超過となりました。そのため当社はROLKEM SASの債務超過額に対して貸倒引当金繰入額△5百万円を追加計上しております。これにより同社への貸付金に対して計上した貸倒引当金は180百万円になります。

今後NP ROLPIN SAS及びROLKEM SASの業績が回復せず、純資産価値が引き続き毀損した場合には、追加で損失を計上するリスクがあります。連結財務諸表上におきましては、フランス子会社の業績は毎期の連結業績及び連結財政状況に反映されております。なお、連結グループ内の事象であります当社の子会社に対する関係会社株式評価損や貸倒引当金は計上されません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,993,287	2,257,151
受取手形及び売掛金	3,267,213	3,311,362
電子記録債権	2,417,493	2,318,099
商品及び製品	934,243	1,067,988
仕掛品	859,640	714,444
原材料及び貯蔵品	2,566,950	2,529,574
その他	652,404	590,995
貸倒引当金	△1,670	△1,400
流動資産合計	12,689,563	12,788,215
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,946,103	6,154,911
減価償却累計額	△4,644,207	△4,657,579
建物及び構築物 (純額)	1,301,895	1,497,331
機械装置及び運搬具	8,192,110	8,123,614
減価償却累計額	△6,863,736	△6,864,539
機械装置及び運搬具 (純額)	1,328,374	1,259,074
工具、器具及び備品	396,744	389,529
減価償却累計額	△364,289	△351,039
工具、器具及び備品 (純額)	32,454	38,489
土地	4,020,662	4,016,979
建設仮勘定	152,694	240,302
その他	14,302	14,533
有形固定資産合計	6,850,383	7,066,710
無形固定資産	102,557	117,327
投資その他の資産		
投資有価証券	802,828	793,407
長期貸付金	190,308	163,158
繰延税金資産	105,004	97,945
投資不動産	1,416,963	1,404,823
減価償却累計額	△576,636	△576,407
投資不動産 (純額)	840,326	828,415
その他	442,155	437,019
貸倒引当金	△3,616	△3,616
投資その他の資産合計	2,377,006	2,316,329
固定資産合計	9,329,947	9,500,367
資産合計	22,019,510	22,288,582

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,087,723	1,035,361
短期借入金	492,125	578,167
未払金	446,197	400,782
未払費用	197,198	209,935
未払法人税等	366,584	121,157
未払消費税等	95,776	57,264
賞与引当金	318,622	137,127
デリバティブ債務	3,528	11,940
その他	111,589	196,351
流動負債合計	3,119,345	2,748,087
固定負債		
長期借入金	—	332,000
繰延税金負債	51,267	112,321
役員退職慰労引当金	9,440	9,440
退職給付に係る負債	257,249	268,476
デリバティブ債務	4,940	42,119
その他	27,197	25,878
固定負債合計	350,094	790,236
負債合計	3,469,440	3,538,324
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,121,000	2,121,000
資本剰余金	1,865,920	1,865,920
利益剰余金	14,504,422	14,655,841
自己株式	△138,152	△138,571
株主資本合計	18,353,189	18,504,189
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,584	8,633
繰延ヘッジ損益	△5,885	△37,572
為替換算調整勘定	223,394	304,099
退職給付に係る調整累計額	△32,212	△29,091
その他の包括利益累計額合計	196,880	246,069
純資産合計	18,550,070	18,750,258
負債純資産合計	22,019,510	22,288,582

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	4,648,807	4,729,259
売上原価	3,116,380	3,045,318
売上総利益	1,532,426	1,683,940
販売費及び一般管理費		
発送運賃	270,701	298,117
貸倒引当金繰入額	△114	△266
報酬及び給料手当	354,779	370,188
賞与引当金繰入額	72,811	61,386
退職給付費用	14,102	15,501
その他	473,988	483,023
販売費及び一般管理費合計	1,186,268	1,227,951
営業利益	346,158	455,989
営業外収益		
受取利息	5,704	3,406
受取配当金	8,031	8,570
持分法による投資利益	15,780	7,350
受取賃貸料	18,171	16,561
排出権収入	—	23,082
その他	15,911	8,484
営業外収益合計	63,600	67,456
営業外費用		
支払利息	628	616
為替差損	28,926	52,644
賃貸費用	12,144	13,433
売上割引	6,249	2,407
その他	829	1,898
営業外費用合計	48,779	70,999
経常利益	360,979	452,445
特別利益		
固定資産売却益	2,591	7,684
特別利益合計	2,591	7,684
特別損失		
固定資産除却損	5,352	6,086
特別損失合計	5,352	6,086
税金等調整前四半期純利益	358,217	454,043
法人税、住民税及び事業税	81,093	105,685
法人税等調整額	75,489	80,903
法人税等合計	156,583	186,589
四半期純利益	201,634	267,454
親会社株主に帰属する四半期純利益	201,634	267,454

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	201,634	267,454
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,221	△2,950
繰延ヘッジ損益	—	△31,686
為替換算調整勘定	△109,251	80,704
退職給付に係る調整額	3,739	3,121
その他の包括利益合計	△107,733	49,188
四半期包括利益	93,901	316,643
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	93,901	316,643

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。